

# 若鷺の坂

〒681-0003 鳥取県岩美郡岩美町浦富707番地  
Tel 0857(72)0121(職員室) (73)1633(事務室)  
URL <http://www.torikyo.ed.jp/iwami-j/>



## 〈校長室から〉 新型コロナウイルス感染症拡大防止と学校の教育活動について

新型コロナウイルス感染拡大を受けて先月末から臨時休校に入っておりましたが、本日から24日(火)まで学校が再開となりました。学校再開の背景には、突然の休業という措置を余儀なくされ年度末の行事や普段の生活を奪われた子どもたちへの心身の影響や、学習の遅れへの懸念が日に日に大きくなってきている現状への対応が急がれることを踏まえ、現時点で本県では感染が確認されていないことを勘案し念入りな感染予防対策を講じたうえで学校再開を目指す、という先週末に出された県の方針があります。この方針を受け、岩美町では県立学校にあわせて本日から登校を再開することを決定した次第です。もちろん、感染防止を最優先に取り組まなくてはならない状況に変わりはなく、今回の学校再開も臨時休校中の出校日という扱いですので、自宅待機を継続されても欠席にはなりませんし(その場合は学校へご連絡ください)、学校で発熱等の状況が見られる場合はすぐに下校させることにしています。保護者の皆様にはこれまで多大のご心配、ご不便をおかけしていることと存じますが、今後の教育活動に対しましてもご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

さて、学校再開にあたり、感染症予防対策として次のことを行って参りますのでご承知いただくとともに、ご家庭でのご協力をお願いします。

- \*生徒(教職員)は家での健康観察、体温測定を行い、記録する。
- \*登校後、生徒玄関で手指のアルコール消毒を行う。
- \*朝と日中の健康観察を行う。(原則37℃以上の発熱があれば早退する)
- \*石鹸での手洗いを徹底する。(トイレ後、給食前、体育後、掃除後など)
- \*生徒、教員はマスクを着用する。
- \*教室では机を離れた状態で授業を受け、給食時もそのまま食事を行う。
- \*換気を徹底する。(常に空気が流れている状態を保つ)
- \*全校や学年全体で集合する場面を作らない。
- \*多くの生徒が手を触れる場所を消毒する。



本日の授業風景(1-1)

学校再開の期間は、基本的に5教科を中心に未学習部分の補充を行い、新年度にできるだけ通常のスタートが切れるようにしたいと考えています。この期間、部活動は行いません。また、23日(月)から予定していた家庭訪問も行わず、修了証は24日(火)に学校で渡しますので、重ねてご承知ください。

なお、春休み中の部活動の有無や新年度の日程については、24日までに決定してお伝えする予定にしていますが、状況によっては文書によるお知らせが間に合わないことも想定されます。その際はマチコミメールや学校ホームページ、町の防災無線を使つての連絡となるかと思いますがご理解ください。

## 給食費返金の取り扱いについて(お願い)

臨時休校に伴い、3月予定の給食代として集金済みの給食費の返金及び給食センターからの2月分までの給食費残金の返金がありますが、次年度に繰り越して精算させていただきたいと思っておりますので、何卒ご了承くださいませよう願いたします。なお、卒業生につきましては卒業式の日返金させていただきました。

## 各種大会の結果

男子バレーボール新人戦中国大会(2/1,2 広島市)

対 金光学園中(岡山) 0-2 ● / 対 広島城南中(広島) 0-2 ●

3月10日(火)、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休校中ではありましたが、令和元年度第62回卒業証書授与式を執り行いました。来賓や在校生の参列はなく、また少しでも時間を短縮して行うということがありましたので、式次第は「卒業証書授与、学校長式辞、送辞、答辞、校歌合唱」のみ、卒業証書授与も一人ひとりの呼名はせず、各学級代表者だけが返事をして卒業証書を受け取るという形でした。例年とは違う卒業式となり、今日の素晴らしい岩美中を築き上げてくれた3年生には申し訳なく思いますが、簡素な中にも3年生の強い思いや行動の美しさが表れた立派な卒業式でした。教育委員会代表としてただ一人参列された寺西教育長からは「卒業生が最後に『以上で岩美中学校の3年間を終了します。ありがとうございました。』と言って退館したときには涙が出そうになった」と評価していただきました。



**立派な卒業式でした**

- ・送辞は野澤宏輝君(2年、左上)、答辞は滝尾凜夏さん(3年、右上)、現生徒会長と前生徒会長の二人です。滝尾さんは生徒会活動を通じて自分が大きく成長できたこと、仲間と協力して創り上げていくことのよさを実感できたこと、この経験は将来困難に直面しても乗り越えていける自信になっていること、そして岩美町で大切に育てていただいたことに感謝し、次代を担う自覚を持って夢や目標に向かって進んでいきたいと述べました。
- ・式の準備や教室の飾り付け(左下と右下)は今年は教員で行いました。
- ・式後の卒業生による合唱『正解』では、練習不足にもかかわらず素晴らしい歌声を響かせました(中下)。多くの人に聴いてもらいたかったです。



この度、山陰合同銀行岩美支店をとおして地元の企業である「有限会社山本精機」様より、大型扇風機5台とキャスター付き簡易テント2張りを寄贈していただきました。将来地域を担う岩美中生を応援したいので教育活動の役に立ててほしいとのことです。大型扇風機についてはエアコンのない別館の特別教室や夏場の体育館で、簡易テントについては屋外での部活動などで使用させていただきます。今まで暑さや日差しに悩まされていた生徒の活動がずいぶん楽になることでしょう。ご寄贈品は大切に使用させていただきます。山本精機様、ありがとうございました。

生徒質問紙結果の第3報です。本校は現在、家庭学習を充実させることが学力向上のポイントになるという視点で指導しております。引き続きご家庭でのご支援をお願いします。

**生徒質問紙の肯定的評価の割合(全校)**

対H29,1学期比

	H29 1学期	H29 2学期	H30 1学期	H30 2学期	R1 1学期	R1 2学期	増減
36 家庭で課題をしたり、自学を進める習慣がついている	77%	75%	75%	73%	82%	79%	○
37 家庭で励ましや注意などの声かけをもらっている	86%	82%	82%	81%	87%	86%	-
38 家庭で役割を持って生活している	75%	78%	78%	71%	78%	77%	○
39 家族と学校生活について話をする	77%	77%	77%	76%	81%	81%	○
40 将来就きたい職業や叶えてみたい夢がある	77%	73%	73%	74%	77%	79%	○